

FUJI OIL GROUP 2018

90th

第90期 中間株主通信

2017.4.1～2017.9.30

私たち不二製油グループは、食の素材の可能性を追求し、食の喜びと健康に貢献します。

不二製油グループ本社株式会社

FUJI OIL NEWS

ブロックチーズタイプ豆乳発酵食品
「大豆舞珠ぶろっく」をニューヨーク
の展示会に出展

世界中から食品業界関係者が集う米国東海岸最大級の食品展示会「Summer Fancy Food Show」(6月25日～27日)で、大豆舞珠ぶろっくと大豆舞珠を紹介いたしました。特に健康意識の高



い米国では、植物性の食事への感度が高く、ご試食いただいた方からは「本当のチーズのようになめらかでおいしい」、「どこで購入できるのか」といったお声を頂戴するほど好評でした。

京都大学経済学部の特別講義に
当社代表取締役社長 清水が登壇

農林中金グループによる寄附講義「企業価値創造と評価」(7月13日)において、当社代表取締役社長の清水が約200名の学生に向けて講師を務めました。不二製油グループ憲法や価値づくり経



営など、当社グループの紹介から、今後の成長分野である大豆事業を中心にスピーチし、講義後には大豆舞珠ぶろっくの試食も行いました。

「MSCI 日本株女性活躍指数
(WIN)」構成銘柄に、当社が選定
されました

「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」は、ESGリサーチのリーディング・カンパニー、米国MSCI社が開発したESG投資指標で、時価総額上位500銘柄から性別多様性スコアに優れた企業を選別して構築されています。当社グループでは、2020年度の日本国内女性管理職比率20%以上を目標に、今後も女性活躍を含むダイバーシティを一層推進してまいります。

8月2日、不二製油グループと大阪府
で「包括連携に関する協定」を締結

府民サービス向上、府内の活性化・発展を図ることを目的とした本協定においては、当社グ



ループが得意とする食品の加工技術を活かし、府民の健康増進に寄与する食事場面を広げるための取り組み、地域活性化を推進するお土産品の開発、災害時の地下水提供など、多岐にわたる分野で相互連携を実施してまいります。

不二サイエンスイノベーションセンター
が「第30回日経ニューオフィス賞
近畿ブロック推進賞」を受賞

「ニューオフィス」づくりの普及・促進を目的に、創意と工夫をこらした「ニューオフィス」を表彰する「日経ニューオフィス賞」(日本経済新聞社・一般社団法人ニューオフィス推進協会 主催/経済産業省・日本商工会議所 後援)。応募総数129件の中から、16のオフィスが「ニューオフィス推進賞」に、19のオフィスが「地域ブロックニューオフィス推進賞」に選出されました。当社グループの研究開発拠点である不二サイエンスイノベーションセンターは、すべての人に使いやすい環境をデザインする「人間環境デザイン」の考え方に合致したことが高く評価されました。



変貌する市場環境を捉え、 企業の社会的責任を 果たしながら、 食の未来を創造する。

代表取締役社長 清水 洋史



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得情勢を受け、個人消費も次第に回復してきており、景気は穏やかな回復基調となっております。

米国は雇用情勢の改善、個人消費の持ち直しを背景に、景気は拡大基調となっております。欧州はユーロ圏のGDP成長率は若干低下する傾向はありますが、景気の回復は持続しております。中国や新興国は、総じて景気の持ち直し基調となっております。

このような状況の中当社グループは、変革を確実にやりきるため、旧来のローリング方式から固定方式に変更した中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」(2017年度～2020年度；AI、IoTによる第4次産業革命と呼ばれる大きな社会変動を乗り越え、大きな飛躍に向けた準備をする4年)における「コアコンピタンスの強化」「大豆事業の成長」「機能性高付加価値事業の展

開」を主軸とした成長戦略を推進し、大きく変化する市場を捉え、成長する市場・強みを発揮できる市場に展開を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は1,496億45百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は93億93百万円(前年同期比2.2%増)、経常利益は92億8百万円(前年同期比1.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は58億1百万円(前年同期比5.7%減)となりました。

事業セグメント別にみますと、油脂部門においては、国内市場が、採算を重視した販売により売上高は減収となりました。海外市場は、米州・欧州等でチョコレート用油脂などの販売が伸長したことにより増収となりました。利益面では、原料高に伴い採算性が低下し減益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は568億74百万円(前年同期比8.1%増)、セグメント利益(営業利益)は28億92百万円(前年同期比17.0%減)

となりました。

製菓・製パン素材部門においては、国内市場で、フィリング製品が堅調に推移しましたが、天候不順の影響もありアイス用チョコレート等の販売が落ち込んだこと、また、調製品は採算を重視した販売を継続していることもあり売上高は減収となりました。中国市場では、引き続きフィリング製品の販売が順調に推移しました。また、アジアおよびブラジル市場においても増収となりました。利益面では、主にブラジルでの利益伸長により増益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は731億81百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益(営業利益)は49億29百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

当期より名称変更をした大豆部門においては、大豆たん白素材が、シリアル・健康食品市場向け販売が順調に推移しました。また、大豆たん白機能剤の飲料用途向けの販売が引き続き伸長したことにより増収・増益となりました。

以上の結果、当部門の売上高は195億89百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益(営業利益)は15億72百万円(前年同期比16.9%増)となりました。

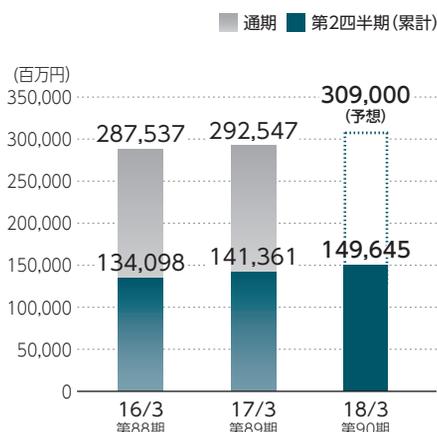
なお、平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、期初予想を据え置き、売上高は3,090億円(前期比5.6%増)、営業利益は200億円(前期比1.6%増)、経常利益は194億円(前期比1.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は125億円(前期比3.3%増)と見込んでおります。

今中間配当は1株当たり23円(前年同期末比1円増配)とさせていただきます。引き続き、企業価値向上のための成長投資と配当性向30%～40%を基本とした安定的かつ継続的な配当の堅持を両立しながら、企業の社会的責任を果たしていく所存ですので、今後とも当社グループの事業にご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

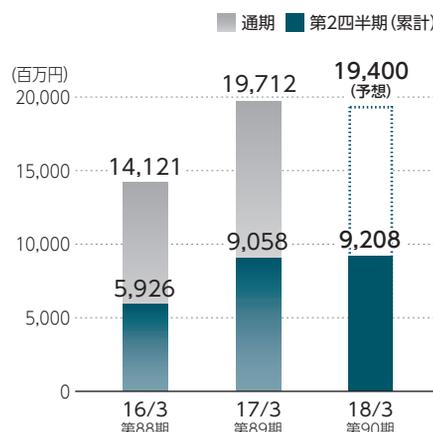
Consolidated Financial Highlights

連結財務ハイライト

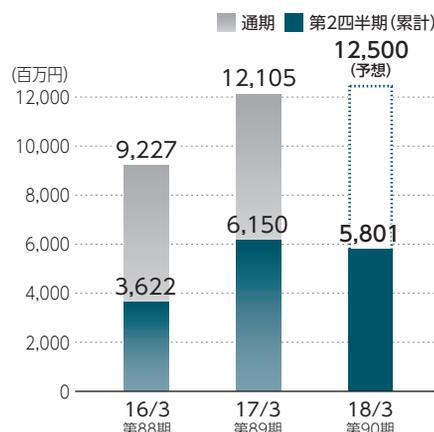
売上高



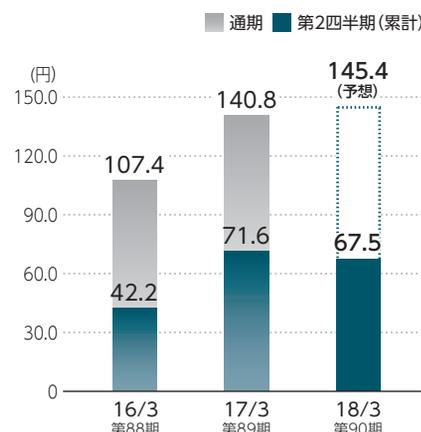
経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



第90期連結業績予想

売上高

309,000百万円

経常利益

19,400百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

12,500百万円

1株当たり当期純利益

145.4円

Highlights By Segments & Areas

セグメント&地域別の概況



油脂事業

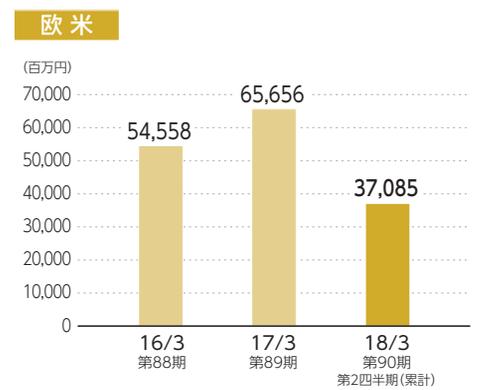
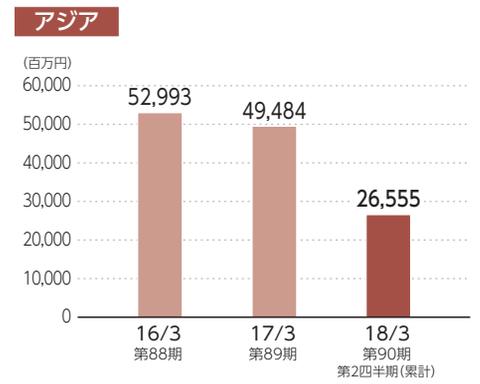
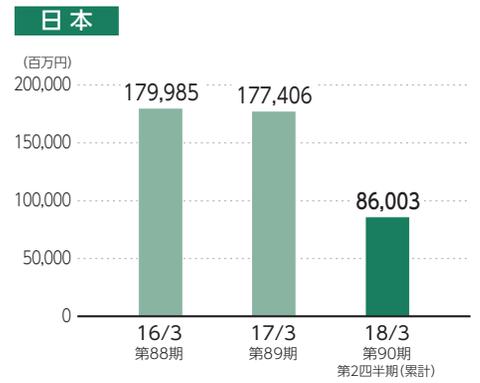


製菓・製パン素材事業



大豆事業

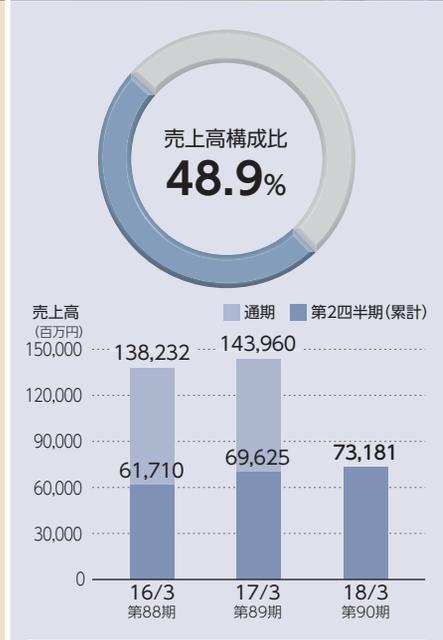
地域別売上高



売上高 **8.1%** 増

国内 国内市場では、採算を重視した販売により売上高は減収となりました。

海外 海外市場においては、米州・欧州等でチョコレート用油脂などの販売が伸長したことにより増収となりました。



売上高 **5.1%** 増

国内 国内市場では、フィリング製品は堅調に推移しましたが、天候不順の影響もありアイス用チョコレート等の販売が落ち込んだこと、また、調製品は採算を重視した販売を継続していることもあり売上高は減収となりました。

海外 中国市場では、引き続きフィリング製品の販売が順調に推移しました。また、アジアおよびブラジル市場においても増収となりました。



売上高 **2.4%** 増

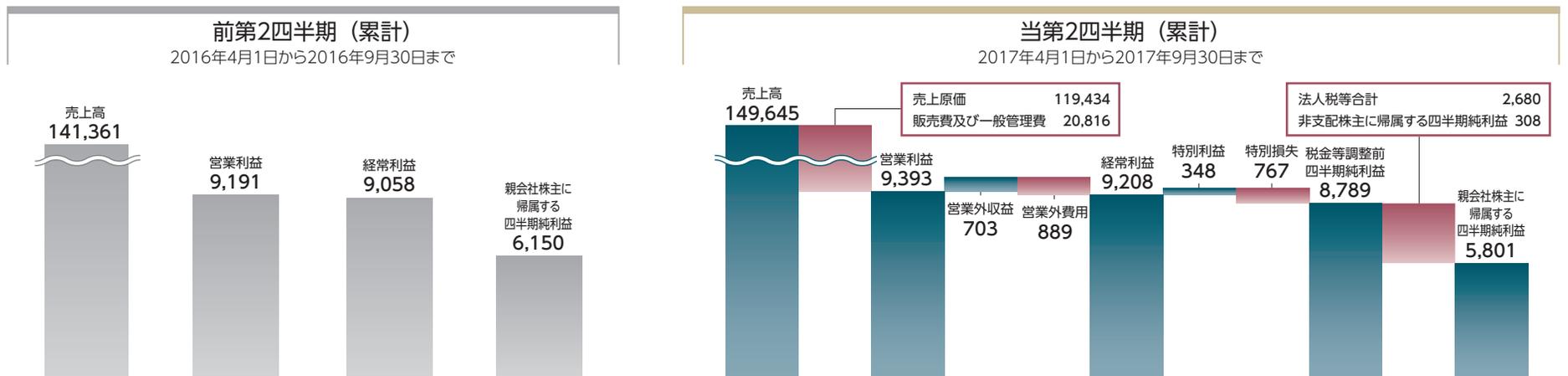
大豆たん白素材は、シリアル・健康食品市場向け販売が順調に推移しました。また、大豆たん白機能剤の飲料用途向けの販売が引き続き伸長したことにより増収・増益となりました。

※第1四半期連結会計期間より、従来「大豆たん白」として表示していた報告セグメントの名称を「大豆」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

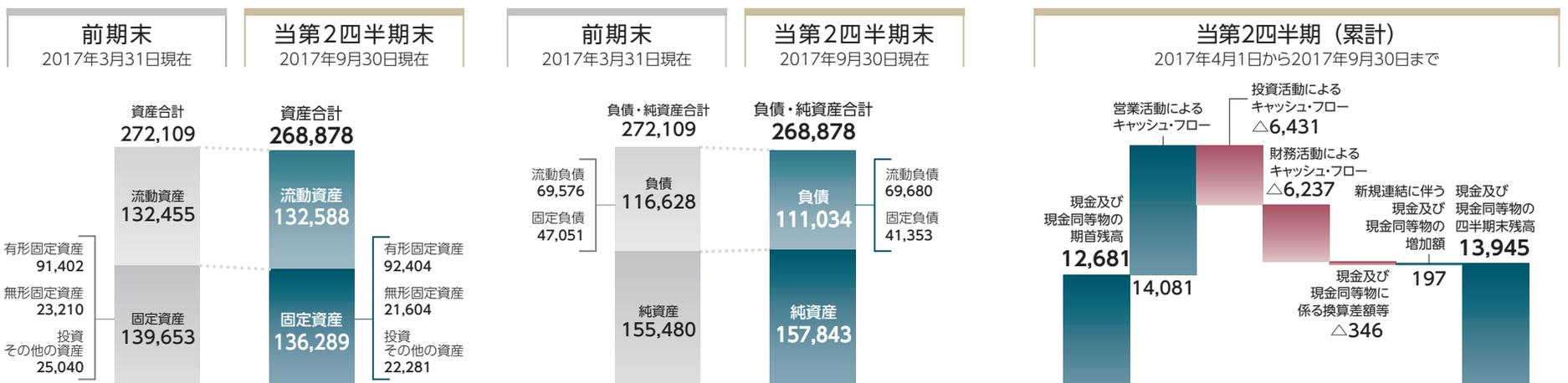
Consolidated Financial Statements

四半期連結財務諸表

四半期連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Corporate Profile & Stock Information

会社&株式情報

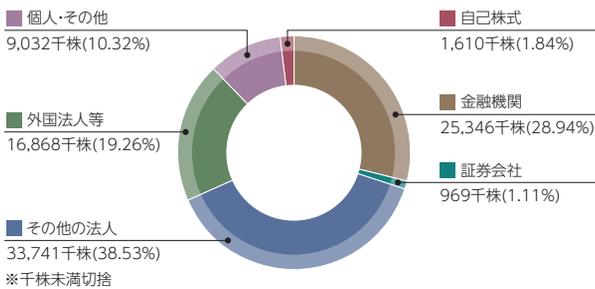
会社概要 (2017年9月30日現在)

設立	1950年(昭和25年)10月
資本金	13,208百万円
全グループ従業員数	5,066名
不二製油グループ本社従業員数	136名

役員 (2017年9月30日現在)

代表取締役社長	清水洋史
取締役常務執行役員	前田裕一
取締役常務執行役員	酒井幹夫
取締役常務執行役員	松本智樹
取締役執行役員	大森達司
取締役執行役員	角谷武彦
社外取締役	三品和広
社外取締役	田路則子
常勤監査役	隈部博史
常勤監査役	澁谷信
社外監査役	松本稔
社外監査役	草尾光一

所有者別株式分布状況 (2017年9月30日現在)



株式に関するご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月開催	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
公告掲載新聞	日本経済新聞	
上場証券取引所	東京	
証券コード	2607	

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社は、株主の皆様のお声を聞かせるため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **2607**

いいかば 検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

●ご回答いただいた方の中から抽選で薄給(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

主要海外グループ会社 (2017年9月30日現在)

フジオイル アジア*1
 フジスペシャリティーズ*1
 不二(中国)投資有限公司*1
 フジオイル ヨーロッパ*2
 フジオイル(シンガポール)
 ウッドランド サニーフーズ
 パルマジュ エディブル オイル
 GCBスペシャリティチョコレート
 フジオイル フィリピン
 フレイアパディ インドタマ
 ムシム マス-フジ
 フジオイル(タイランド)
 フレイアパディ(タイランド)
 3F フジフーズ
 フジ ベジタブル オイル
 ハラルド
 不二製油(張家港)有限公司
 吉林不二蛋白有限公司
 山東龍藤不二食品有限公司
 上海旭洋綠色食品有限公司
 天津不二蛋白有限公司
 不二富吉(北京)科技有限公司
 インターナショナル オイルズ アンド ファッツ

主要国内グループ会社 (2017年9月30日現在)

不二製油 株式会社*1
 トーラク 株式会社
 フジフレッシュフーズ 株式会社
 オーム乳業 株式会社
 株式会社 フジサニーフーズ
 株式会社 阪南タンクターミナル
 千葉ベグオイルタンクターミナル 株式会社
 だいちオリジン株式会社

*1 地域統括会社
 *2 地域代表会社

証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更等
留意事項	未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社証券代行部が承ります。

特別口座に記録されている株主様

お手続き お問い合わせ先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〈郵便物送付先〉	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
〈電話照会先〉	0120-782-031
〈ホームページ〉	http://www.smb.jp/personal/agency/index.html
お手続き内容	特別口座から一般口座への振替請求、住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会等
特別口座での留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必要となります。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は三井住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されています。特別口座の詳細につきましては、上記三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

株主様へのご優待

1. 対象となる株主様
毎年3月31日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様
2. 優待品発送時期
毎年11月上旬頃
3. 優待品保管期限
転居や不在により、お受け取りいただけなかった優待品は、**1月末日まで**当社で保管しております。再発送のご依頼は、お早めに下記当社株主優待お問い合わせ窓口へ、お申し出ください。なお、保管期限経過後は再発送のご対応はいたしかねますので、ご了承ください。
4. お問い合わせ先

当社株主優待お問い合わせ窓口

フリーダイヤル 0120-651-563

受付時間 10:00~17:00 (土曜・日曜・祝祭日を除く)

5. 優待品内容

ご所有株式数に応じて、以下の優待品を**毎年11月上旬頃**にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品	
100株以上	不二製油グループ製品詰合せ	1,500円相当
1,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ	3,000円相当
5,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ	4,000円相当

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主様へ

配当金のお受け取り方法には、お受け取り忘れがなく迅速な下記3つの銀行口座等への振込方法もございます。この機会にぜひご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

*変更のお手続きに関しましては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、非課税の適用を受けるためには、株式数比例配分方式をお選びください。振込先口座に「ゆうちょ銀行」の口座をご指定いただくことができない銘柄もございます。

- ① 株式数比例配分方式
配当金を証券口座で受け取る方法。
- ② 登録配当金受領口座方式
配当金をご指定の単一金融機関口座で受け取る方法。
- ③ 個別銘柄指定方式
配当金を銘柄ごとにご指定の金融機関口座で受け取る方法。

※配当金領収証方式の場合は、受領期間内にお受け取りください。(やむを得ず期間が経過してしまった場合は、三井住友信託銀行株式会社証券代行部宛てにお問い合わせください。)

※お支払開始日から会社が定めた期間を経過した配当金につきましては、お受け取りができなくなりますのでご注意ください。